

Sagabi News 93

93

2024(令和6)年度収支決算報告

本学園は、学生から納付された授業料等の学納金と国庫補助金を大きな収入源としており、その他、種々の手数料や寄付金を加えて、学生の教育や課外活動、教員の研究活動、地域社会との連携事業等にかかる経費を賄っています。また、日々の教育研究活動を支える校舎の安全性・利便性確保やパソコン等や設備の更新を行いつつ、収支のバランスを保ちながら拡充のために投資や将来に向けての積立を行います。

○4つの計算書類

資金収支計算書は、1年間の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容と資金の顛末を表す計算書です。その資金収支を「教育活動」「施設整備等活動」「その他の活動」と3区分に組み替え、活動ごとのキャッシュフローを明確にしているものが、活動区分資金収支計算書です。また事業活動収支計算書は、1年間の学校の事業に係る収入と支出の内容と均衡の状態を明らかにするもので、企業会計という損益計算書にあたります。大学は営利団体ではないので、利益を出すことを目的とはしていませんが、収支のバランスが取れた安定した経営が望まれます。また貸借対照表は、年度末の資産と負債、純資産の状況を示しています。

○資金収支計算書の主な科目について

資金収支計算書の収入に関わる科目として、学生生徒等納付金収入は文字通り、学生から徴収した学費です。大学の最も大きな収入源となります。手数料収入は入学検定料や証明手数料、華道免許等申請手数料などが含まれます。寄付金収入には寄付の目的を特定した特別寄付金と教育施設・設備拡充資金として教育全般を支援いただいている一般寄付金の2種類があります。補助金収入は国と地方公共団体からの補助金です。資産売却収入は施設や設備、有価証券などの資産を売却した時に生じる収入です。付随事業・収益事業収入には各種団体からの受託事業による収入や生涯学習講座受講料などの公開講座収入などが含まれます。受取利息・配当金収入は預金等の利息収入等を行います。雑収入は施設利用料の収入や本学園が加入する私立大学退職金財団から交付される退職資金の収入が主です。前受金収入とは次年度分の授業料等で前年度に受け入れた額を行います。学校会計では前年度の前受金を資金収入調整勘定の中で差し引いて調整しています。

一方、支出に関わる科目として、まず人件費支出があります。人件費には専任教職員・非常勤教職員、役員すべての人件費と退職金が含まれます。教育研究経費支出は学校本来の事業である教育研究活動を支えるすべての経費のことで、消耗品費や光熱水費、通信運搬費、修繕費、支払手数料、奨学金などに分かれています。管理経費支出も同様に分かれています。中身は法人運営業務や人事に係る費用、学生募集・広報の経費に限られます。借入金等利息支出・借入金等返済支出は、返済した借入金利息と元金のこと。施設関係支出は建物や構築物、設備関係支出はパソコンや視聴覚機器などの教育研究用機器備品や管理的業務に使用する機器備品、図書などへの新たな投資額を

指します。資産運用支出とは特定の目的をもって資金を積み立てるものです。

○活動区分資金収支計算書の見方

教育活動による資金収支は、資金収支計算書の資金収入及び資金支出のうち、「施設整備等活動」及び「その他の活動」による資金収支をのぞいたもので、キャッシュベースでの本業の教育活動の収支状況を見ることができます。施設整備等活動による資金収支は、施設・設備の取得または売却その他これらに類する活動に係る収支を行います（「その他これらに類する活動」とは、資産の増加を伴う施設もしくは設備の改修等であり、施設設備の修繕費や除却に伴う経費は含みません）。当年度に施設設備の購入があったか、財源がどうだったかを見ることができます。その他の活動による資金収支は、財務活動、収益事業活動、預り金の受払い等の経過的活動に係る資金収支並びに収支を伴う過年度修正額を行います。具体的には、①借入金（学校債）等の借入、返済に係る収支、②有価証券の購入、売却に係る収支、③受取利息・配当金、支払利息等であり、借入金の収支、資金運用の状況等、主に財務活動を見ることができます。

○事業活動収支計算書の見方

事業活動収支計算書は、当該年度の事業収入・支出を①教育活動収支、②教育活動外収支、③特別収支に区分し、それぞれの収支の均衡の状態を明らかにします。

各収支の収入の部は、資金収支計算書の学生生徒等納付金収入から雑収入までとほぼ同じで、特別収支に現物寄付の額が新たに加算されています。借入金のように学校法人の負債となるような外部資金は含まず、すべて学校に帰属する収入のみとなっています。

一方、各収支の支出の部は、資金収支計算書の人件費から借入金等利息までとほぼ同じ内容ですが、教育研究経費と管理経費にそれぞれ過去に取得した建物や機器備品の減価償却額を経費として加えています。その他、古くなった資産を処分したことによる費用（資産処分差額）や徴収不能額等を計上しています。施設設備の維持と拡充などにあてるための基本金を最後に差し引いて（組み入れて）、当年度の収支差額を算出します。

○当年度の主な施設設備の整備

令和6年度は、講堂、C棟A棟の空調工事や非常放送設備更新工事、LED化工事、トイレ改修工事、情報処理演習室LAN工事および機器更新工事などを実施しました。

○財政の状況

資金収支計算書の収入の部では、学生生徒等納付金は前年度に比べ増加しました。経常費補助金は若干の減少となりましたが、修学支援の新制度である授業料等減免費交付金は増額となりました。支出の部は、教育研究経費、管理経費とも全体的に増加傾向にあります。

活動区分資金収支計算書から見た資金の状況は、教育活動による資金収支が約347百万円のプラスとなりました。施設整備等活動による資金収支は、約93百万円のマイナス、

さらにその他の活動による資金収支は、約44百万円のマイナスとなりました。その結果、積立を行った上に支払資金は約298百万円の増額となり、キャッシュは十分に生み出せています。また、短期的な支払能力は十分有しており、資金は健全な状況を維持しています。

事業活動収支では、教育活動収支が約164百万円の黒字、少額の教育外収支を加えた経常収支で約173百万円の黒字を計上し、昨年に引き続き経常収支差額が黒字となりま

した。また、西山グラウンド売却等による資産処分差額が約237百万円発生し、特別収支は約234百万円のマイナスとなり、基本金組入後の当年度収支差額は、約62百万円の支出超過となりました。

年度末の資産と負債等の状況は、貸借対照表の通り、約104億円の資産を有し、負債は約8億円で、純資産は約95億円となっています。

(管理運営グループ)

2024(令和6)年度 収支決算

【資金収支計算書】 2024(令和6)年4月1日～2025(令和7)年3月31日

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,614,454	1,614,818	△ 364
手数料収入	29,676	33,003	△ 3,327
寄付金収入	2,040	5,098	△ 3,058
補助金収入	222,500	224,760	△ 2,260
資産売却収入	30,000	90,000	△ 60,000
付随事業・収益事業収入	3,425	3,433	△ 8
受取利息・配当金収入	7,371	8,263	△ 892
雑収入	9,535	10,142	△ 607
前受金収入	203,600	234,350	△ 30,750
その他の収入	21,111	84,723	63,612
資金収入調整勘定	△ 200,128	△ 200,404	277
前年度繰越支払資金	1,551,144	1,551,144	――
収入の部合計	3,494,729	3,659,330	△ 164,601

(単位:千円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	874,438	870,275	4,163
教育研究経費支出	559,888	525,706	34,182
管理経費支出	179,424	170,113	9,311
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	58,119	60,807	△ 2,688
設備関係支出	23,241	26,852	3,611
資産運用支出	0	119,512	△ 119,512
その他の支出	78,792	87,219	△ 8,427
(予備費)	30,000	――	30,000
資金支出調整勘定	△ 62,583	△ 50,180	△ 12,403
翌年度繰越支払資金	1,753,410	1,849,027	△ 95,616
支出の部合計	3,494,729	3,659,330	△ 164,601

【活動区分資金収支計算書】 2024(令和6)年4月1日～2025(令和7)年3月31日 (単位:千円)

教育活動による資金収支	科 目		金 額
	収入	学生生徒等納付金収入	1,614,818
		手数料収入	33,003
		特別寄付金収入	3,665
		一般寄付金収入	1,433
		経常費等補助金収入	224,760
	支出	付随事業収入	3,433
		雑収入	10,142
		教育活動資金収入計	1,891,254
		人件費支出	870,275
		教育研究経費支出	525,706
		管理経費支出	170,113
		教育活動資金支出計	1,566,094
	差引		325,160
	調整勘定等		21,373
	教育活動資金収支差額		346,533
施設整備等活動による資金収支	科 目		金 額
	収入	施設設備補助金収入	0
		減価償却引当特定資産取崩収入	60,000
		施設整備等活動資金収入計	60,000
	支出	施設関係支出	60,807
		設備関係支出	26,852
		減価償却引当特定資産繰入支出	59,512
		施設整備等活動資金支出計	147,171
	差引		△ 87,171
	調整勘定等		△ 5,561
	施設整備等活動資金収支差額		△ 92,733
	小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		253,801
その他の活動による資金収支	科 目		金 額
	収入	有価証券売却収入	60,000
		退職給与引当特定資産取崩収入	291
		預り金受入収入	5,119
		立替金回収収入	447
		その他の資産売却収入	30,000
		小計	95,857
	支出	受取利息・配当金収入	8,263
		その他の活動資金収入計	104,120
		有価証券購入支出	60,000
		仮払金支払支出	39
	小計	その他の活動資金支出計	60,039
		その他の活動資金支出計	60,039
	差引		44,082
	調整勘定等		0
	その他の活動資金収支差額		44,082
	支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		297,882
	前年度繰越支払資金		1,551,144
	翌年度繰越支払資金		1,849,027

【事業活動収支計算書】 2024(令和6)年4月1日～2025(令和7)年3月31日 (単位:千円)

教育活動収支	科 目		予 算	決 算	差 異
	収入の部	学生生徒等納付金	1,614,454	1,614,818	△ 364
		手数料	29,676	33,003	△ 3,327
		寄付金	2,040	5,098	△ 3,058
		経常費等補助金	222,500	224,760	△ 2,260
		付随事業収入	3,425	3,433	△ 8
		雑収入	9,535	23,735	△ 14,120
	支出の部	教育活動収入計	1,881,630	1,904,846	△ 23,216
		人件費	861,518	857,354	4,164
		教育研究経費	729,888	692,875	37,013
		管理経費	200,424	190,502	9,922
		徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	1,791,830	1,740,731	51,099
	教育活動収支差額		89,800	164,115	△ 74,315
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	7,371	8,554	△ 1,183
		教育活動外収入計	7,371	8,554	△ 1,183
	支出の部	借入金等利息	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額		7,371	8,554	△ 1,183
	特別収支	経常収支差額	97,171	172,669	△ 75,498
		その他の特別収入	500	2,819	△ 2,319
		特別収入計	500	2,819	△ 2,319
		資産処分差額	244,291	237,494	6,797
	特別支出計	特別支出計	244,291	237,494	6,797
		特別収支差額	△ 243,791	△ 234,675	△ 9,116
	(予備費)		30,000	――	30,000
	基本金組入前当年度収支差額		△ 176,620	△ 62,006	△ 114,614
	基本金組入額合計		△ 95,000	0	△ 95,000
	当年度収支差額		△ 271,620	△ 62,006	△ 209,614
	前年度繰越収支差額		△ 3,022,072	△ 3,022,072	0
	基本金取崩額		267,361	180,683	86,678
	前年度繰越収支差額		△ 3,026,331	△ 2,903,395	△ 122,936

【貸借対照表】 2025(令和7)年3月31日

(単位:千円)

資産の部		負債・基本金の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	8,511,877	固定負債	507,313
流動資産	1,853,982	流動負債	334,767
資産の部合計	10,365,858	負債の部合計	842,080
		基本金	12,427,173
		繰越収支差額	△ 2,903,395
		純資産の部合計	9,523,779
		負債及び純資産の部合計	10,365,858

【貸借対照表の状況】

(単位:百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	1,854	負債	842
固定資産	8,512	基本金+繰越収支差額=純資産	9,524

※期末未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

2025(令和7)年度 予算編成に係る 基本的方針・収支予算書

【令和7年度予算編成方針】
(令和6年10月2日理事会決定)

【基本方針】

- 1.経常収支差額の黒字を維持すること
- 2.財務状況を踏まえ、適正な人件費配分とすること
- 3.事業計画に基づく予算編成を実施すること
- 4.事業計画策定にあたっては、費用対効果を念頭に、
文教行政の変化を踏まえつつ、
無理・無駄のない事業を計画すること
- 5.予算編成に当たっては、
部署内及び所管委員会並びに関連部署との
調整を図りながら予算編成作業を行うこと
- 6.ステークホルダーを意識すること

【重点項目】

- 1.事業活動収入の安定的な確保
・学生募集活動の積極的な取組
・補助金獲得への取組

2.教育の質向上と多面的な学生支援の実施

- ・ICT活用を含む教育力向上への取組への支援
- ・奨学金事業の継続
- ・学修環境の整備
- ・多様な学生支援への取組

3.経営基盤の強化

- ・第3次中期計画の着実な実施
- ・教育研究組織及び法人に関する将来構想の策定
- ・私立学校法改正への対応
- ・業務の合理化・効率化の推進
- ・デジタル化への対応

【2025(令和7)年度 資金収支予算書】 (単位:千円)			
収入の部		支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
学生生徒等納付金収入	1,612,500	人件費支出	934,032
手数料収入	28,260	教育研究経費支出	653,087
寄付金収入	1,000	管理経費支出	193,381
補助金収入	280,500	借入金等利息支出	0
資産売却収入	0	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	1,500	施設関係支出	30,018
受取利息・配当金収入	7,000	設備関係支出	46,583
雑収入	55,813	資産運用支出	0
前受金収入	171,500	その他の支出	60,000
その他の収入	6,540	(予備費)	20,000
資金収入調整勘定	△ 254,413	資金支出調整勘定	△ 62,500
前年度繰越支払資金	1,749,851	翌年度繰越支払資金	1,785,450
収入の部合計	3,660,051	支出の部合計	3,660,051

2025(令和7)年度 事業活動収支予算書			(単位:千円)
教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	予 算
		学生生徒等納付金	1,612,500
		手数料	28,260
		寄付金	1,000
		経常費等補助金	280,500
		付随事業収入	1,500
		雑収入	55,813
		教育活動収入計	1,979,573
	事業活動支出の部	人件費	909,627
		教育研究経費	818,087
		管理経費	213,381
		徴収不能額等	0
		教育活動支出計	1,941,095
教育活動収支差額		38,478	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	7,000
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	7,000
	事業活動支出の部	借入金等利息	0
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	0
	教育活動外収支差額	7,000	
経常収支差額	45,478		
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0
		その他の特別収入	500
		特別収入計	500
	事業活動支出の部	資産処分差額	500
		その他の特別支出	0
		特別支出計	500
	特別収支差額	0	
[予備費]		20,000	
基本金組入前当年度収支差額		25,478	
基本金組入額合計		△ 91,200	
当年度収支差額		△ 65,722	
前年度繰越収支差額		△ 3,024,783	
翌年度繰越収支差額		△ 3,090,505	
(参考)			
事業活動収入計		1,987,073	
事業活動支出計		1,961,595	

入学宣誓式報告

桜が咲き始めた4月1日(火)、2025年度入学宣誓式を挙行いたしました。会場定員の都合上、新入生のみでの挙行となりましたが、式の様子はインターネットでライブ配信を行い、参加できなかった方々にもご視聴いただけるようにいたしました。式ではまず堤大恵理事長より、「自分の考えを持って、明るく、笑顔で充実した大学生活を送ってほしい」とお祝いの言葉が贈られ、江村耕市学長からは、「専門領域の学びに対する期待に応えられるよう全力でサポートする。他大学の学生とも交流しながら、学生生活を精一杯楽しんでほしい」とエールが送られました。教職員一同、新入生の

皆様のご入学を心より歓迎いたします。なお、本年度の入学生は下記の通りです。
(管理運営グループ)

2025年度新入生

【嵯峨美術大学大学院】		【嵯峨美術短期大学】	
●芸術研究科	6名	●専攻科	72名
		●美術学科	174名
【嵯峨美術大学】		小 計	246名
●造形学科	85名 (内3年次編入生7名)		
●デザイン学科	141名 (内3年次編入生16名)		
小 計	226名 (内3年次編入生23名)	合 計	478名 (内3年次編入生23名)

2024年度進路概況

2024年度の卒業生・修了生の就職希望者に対する就職率は、大学が88.3%(大学院含め88.4%)、短期大学が86.8%(専攻科含め81.4%)、大・短併せ85.5%となり主な就職先は右のとおりです。また、進学者、創作活動でのフリーランスを含む進路決定率は、大学が80.0%(大学院含め79.5%)、短期大学が84.2%(専攻科含め80.3%)、大・短併せ79.9%となりました。

一方、就職活動中の26卒生に対しては、個別相談、自己分析支援、業界・職種研究支援、履歴書・エントリーシート添削、面接練習、作品ポートフォリオ作成支援等の様々な就活プログラムを用意し、学生の要望に的確に応じた支援を行っております。
(学生・キャリア支援グループ)

【2025年3月卒業生の主な就職先】

[広告・デザイン・出版・Web・IT・印刷] OAD、グラフィック、サイバーレコード、佐川印刷、スプラン、TCD [ゲーム・アニメ・イラスト・映像] SNK、SRD、ANY COLOR、GAINAX京都、GATOON、カミオジャパン、五藤光学研究所、CygamesPictures、シンエイ動画、スノードロップ、テクロス、はやぶさフィルム、ビデオユニテ、ベシシカ、MAPPA、わかさ生活 [プロダクト・空間・舞台] いわさき、桂機業店、京都山本製菓店、シナップス・ジャパン、シラカワ、宝塚舞台、Noz、林、フジヤ、ブラッツ、松田モデル、もりさん [アート・染織・工芸・文化財等修復等] 上羽絵惣、組紐からく、誠美堂、藤田月霞堂、瀬染織工芸 [事務・製造・販売・総合職] エンドレス、近鉄・都ホテルズ、佐藤技研、ジェック、TASAKI、ツーリストシップ、ナフコ、長谷川松壽堂、ヨドバシカメラ [教育・行政] 兵庫県教育委員会、香川県教育委員会、関西情報工学院専門学校、大月町文化教育交流拠点COSA、都城市役所他

告知

2026年度大学案内が完成しました。

2026年度入試に向けた大学案内が完成し、4月より受験生への配布を開始いたしました。

各領域ページにはカリキュラムフローチャートと学生インタビューに加え、数多くの学生作品を掲載。受験生の方に嵯峨美での学びをより具体的にイメージしていただけるような美大らしさ溢れるページ構成となりました。

また、掲載している二次元コードからYouTubeにて配信している動画へアクセスすることで、嵯峨美のリアルな授業風景や雰囲気をご覧いただけます。

嵯峨美の学びと環境、教員と学生のまなざしを伝えるこの

大学案内が、受験生の皆さまのお役に立つことを願っています。

(入学広報グループ)



入試関係情報

本年度も4月からオープンキャンパスや体験入学といったイベントを開催し、多くの受験生の方にお越しいただいております。詳細は随時本学Webサイトにて告知してまいります。

入試においては、体験授業や実技試験、面接、大学入学共通テスト利用など、様々な方法を用いた入試制度で、受験生が得意な科目を選んで受験できるようにしています。

また、合格・入学者に年間50万円の奨学金が給付されるスカラシップ(特別奨学生)選抜をはじめ、総合型選抜教育

支援奨学金(I期・II期合格・入学者全員に10万円を給付)や、学校(指定校)推薦型選抜奨学金(申請資格を満たした方に、大学は38万7千500円、短大は31万2千500円を給付)、ファミリー入学奨学金(本学園卒業生・在学生の父母、子弟子女、兄弟姉妹等の入学免除)など、返還不要の給付型奨学金制度を充実させ、経済的負担の軽減を図っています。今後も安定的な学生確保に努めてまいります。

(入学広報グループ)

2024年度「THE COMPE きものと帯」表彰式、最優秀賞の作品展示報告

2024年度京都学生デザインコンペ「THE COMPE きものと帯」の表彰式が、2025年3月27日 京都産業会館ホールにて開催されました。

このコンペでは本学から最優秀賞の京都市長賞を含む5作品が受賞、11作品が入選しました(下記受賞・入選者参照)。当日、受賞者は実行委員会が用意したきものを

着用して表彰式に参加しました。その後交流会が催され、他受賞者や審査員、後援の方々との交流を行いました。

最優秀賞を受賞した嵯峨美術短期大学 デザイン分野1年次生(当時)の有松里恵さんの作品「Threef」は実行委員会監修のもと、京都染織青年団体協議会の推薦による担当工房が制作を行い、製品化されました。製品化されたきものは2025年3月29日(土)～4月2日(水)の期間、ホテルグランヴィア京都 2階メインロビーにて展示されました。

(社会連携・研究支援グループ)

【受賞・入選者 2024年度(当時)】

■ 最優秀賞／京都市長賞
有松 里恵(嵯峨美術短期大学 デザイン分野1年次生)

■ 優秀賞
【近畿経済産業局長賞】
岡元 瑠菜(嵯峨美術大学大学院 芸術研究科2年次生)

【京都商工会議所会頭賞】
井上 仁唯奈(嵯峨美術大学 デザイン学科2年次生)

【西陣織工業組合理事長賞】
吉田 梓未(嵯峨美術大学 デザイン学科1年次生)

【京友禅協同組合連合会理事長賞】
坂田 夕空(嵯峨美術大学 デザイン学科2年次生)

【入選】
岡元 瑠菜(嵯峨美術大学大学院 芸術研究科2年次生)
岡本 楓(嵯峨美術大学 デザイン学科2年次生)
小出 向葵(嵯峨美術大学 デザイン学科2年次生)
坂田 夕空(嵯峨美術大学 デザイン学科2年次生)
江頭 梓乃(嵯峨美術短期大学 専攻科1年次生)
佐山 小百合(嵯峨美術短期大学 専攻科1年次生) ※2作品入選
辻 茉奈美(嵯峨美術短期大学 専攻科1年次生)
秋田 結衣(嵯峨美術短期大学 デザイン分野1年次生)
辻端 舞由(嵯峨美術短期大学 デザイン分野1年次生)
中井 沢和(嵯峨美術短期大学 デザイン分野1年次生)



各種連携事業

展覧会情報

京都絵美／嵯峨美術大学 造形学科 日本画・古画領域 准教授 [特別展] 生誕150周年記念 上村松園と麗しき女性たち

会 期：2025年5月17日(土)～7月27日(日)
※月曜休館 [7/21(月・祝)は開館、7/22(火)は休館]
時 間：10:00～17:00 ※入館は16:30まで
会 場：山種美術館
東京都渋谷区広尾3-12-36

宇野和幸、山本直樹／嵯峨美術大学 造形学科 油画・版画領域 教授 堀井聰／嵯峨美術大学 造形学科 油画・版画領域 油画工房 非常勤講師 ギャラリー大井選抜展 (第4回嵯峨美術大学ゆかりの作家たち展)

会 期：2025年6月9日(月)～6月20日(金) ※日曜休廊
時 間：10:00～18:00 ※土曜11:00～17:00
会 場：ギャラリー大井
大阪市中央区北浜2-1-26北浜松岡ビル1F
※その他、本学油画卒業生・在学生も出品します。

堀井聰／嵯峨美術大学 造形学科 油画・版画領域 油画工房 非常勤講師 二人展(井上慎介、堀井聰)

会 期：2025年7月23日(水)～8月2日(土) ※日曜休廊
時 間：10:00～18:00
会 場：(株)梅田画廊
大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル1F

※展示会の会期・内容は変更する場合があります。休館日等は事前にお確かめください。

行事予定 Jun.2025 — Spt.2025

6月	1日(日) …………… オープンキャンパス 15日(日) …………… 体験入学
7月	20日(日) …………… オープンキャンパス
8月	3日(日) …………… 体験入学 4日(月) …………… 前期授業予備日 9日(土) 17日(日) …………… オープンキャンパス 25日(月) …………… 前期集中授業 9月
	3日(水) 13日(土) …………… 総合型選抜I期〈体験授業型〉大学 14日(日) …………… 総合型選抜I期〈体験授業型〉短期大学 22日(月) …………… 後期授業開始

※行事は都合により内容や日程を変更する場合があります。

今月の色 孔雀緑

孔雀緑(くじゃくみどり)とは、孔雀の美しい青緑の羽のような鮮やかな青緑色のことです。孔雀の羽に見られる青みがかった鮮やかな緑に由来しています。孔雀の我が国への伝来はとても古く、新羅(しらぎ)から推古天皇に孔雀を送ったという記述が『日本書紀』に見られます。



学校法人 大覚寺学園
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学



公式 Web サイト
<https://www.kyoto-saga.ac.jp>



公式
Facebook



公式
X



公式
Instagram



公式
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町 1 番地
TEL：075-864-7858 (代) FAX：075-881-7133 E-MAIL：info@kyoto-saga.ac.jp
嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第93号 2025年6月13日発行 編集：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行：学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学

